

(様式共通第3号)

宮城県加美農業高等学校マイスター・ハイスクール事業実施報告書
 高校教育課 様

加美農業高等学校長

標記の件について、下記の通り報告します。

記

提出年月日 7 年 3 月 24 日

プログラム No.		プログラム名称	県外視察
学 科 名	農業機械科	担 当 者 名	佐藤 尊
参 加 生 徒	3 学年	延 べ 人 数	2 名
実 施 会 場	静岡県浜松城北工業高校、静岡県磐田農業高校		
実 施 目 標	① マイスター事業を3年間実施している浜松城北工業高校を視察・見学し、2年目以降の事業運営の参考とする ② 学校に還元するために磐田農業高校を視察・見学する。		
実 施 内 容	① 浜松城北工業高校 視察・見学 ② 磐田農業高校 視察・見学		
実施日・実施回数 及び実施時数	・磐田農業高校 3月17日(月) 14:00～15:30 ・浜松城北工業高校 3月18日(火) 9:00～11:00		
外 部 講 師	区 分	<input type="checkbox"/> 産業実務家教員 <input type="checkbox"/> 産業連携CD <input checked="" type="checkbox"/> その他(担当教員)	
	所属・役職・氏名	浜松城北工業高校 教諭 岡田 弘 磐田農業高校 教諭 福島 徹也	
教育課程への位置付け		<input type="checkbox"/> 総合実習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 課題研究 <input checked="" type="checkbox"/> その他(視察)	
記 録 写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> YAMAHA アームロボット みかん畑 ばら園 </div>		
実 施 果	① 事業2年目に向けての課題の共有や、解決策を考えることができた。 ② 運営に関わる人数の違いによるメリット・デメリットを知ることができた。 ③ 農業科・生活技術科にも生かせるような取組を知ることができた。		
実 施 課 題	① もう少し校内で情報共有をしてから視察に行くべきだったと感じた。 ② 写真など記録として残せるものをもう少し集めるべきだった。		
備 考		

(※1) プログラム No. は予算等管理用『事業計画一覧表』のNo. と一致させてください。

(※2) 産業実務家教員等に関しては、授業単元毎、月毎など作成区分を工夫ください。